

施設近況(中辺路百合学園)

「余暇活動」



(新3階での食事会)

以前の水害で崩れた国道沿いの山もようやく復旧しかけており、梅雨のさなか雨が激しくならないよう少し心配しております。

世間は、W杯一色で大騒ぎになつておりますが、学園の方たちにはあまり関係のない世界のお話のようで、日々自分の生活だけを楽しんでおられます。

今夏は、これから行事を入れていくわけですが、昨年は、工事の関係で場所が狭くなつたために、今までしていた盆踊りは中止で、単に食事会だけとなつてしましました。今年は極力盆踊り・花火大会(学園内)・キャンプ等をできるようにしていこうと思つております。

年々、利用者の方たちの加齢に伴い、人数的に行事を縮小せざるを得ない状況になってはきていますが、それでも、それが一部の利用者のためであっても、生活することに張りとも楽しみが生まれるのであれば、続けていこうと考えています。現在毎週のように行っているのは、毎土曜日にある調理実習と曜日は不定のカラオケです。どちらも少人数で順番ですが、皆さん楽しみに待たれておられます。元々日中はパン作り作業とはり絵作業がありますので、それ以外の時間の余暇活動を補ってあげること、少しでも潤いのある暮らしのお手伝いが出来ればいいなと思つております。

中辺路百合学園施設長 尾崎勝芳

施設近況(百合ホーム)

「職場体験学習」

梅雨入り宣言より後、朝夕涼しい日が続いています。来年度は和歌山国体が開催されることで、紀南地方も高速道路の工事が開通に向けて急ピッチで進んでいます。

先日、中学二年の女生徒さんが一名職場体験学習として三日間来てくれました。小学校の頃から施設の夏祭り等に参加してくれている笑顔の可愛い方です。終了後の感想として「人とふれ合うことの大切さ」「仕事の大変さ」「仕事の楽しさ」を学びました。とあり、又、「ありがとう」と「拍手」の喜びを知りました。とまとめて下さり、我々も新鮮な気持ちにさせて頂きました。彼女の夢は、「助産師になり助産師のいない国に行つて命を助けたい」とのことです。目標達成に向けエールを送りたいと思います。(泉)



(外出支援)



(リハビリ風景)